

郷の集い

発行所 芸文社
編集者 高野久
印刷所 高野久

新任御挨拶

学校長 北川耕造

縁あつて本校にお世話になることとなりました。もしもよりその器ではありませぬが、皆様の御支援をいただき重責を果したいと思ひますのでよろしくお願ひします。

芦原町は始めての土地であります。御挨拶に伺つた多くの方々、皆様に御挨拶に熱心な学校を大事にする所や、しっかりとやって来い」と勵ましてくださるので、希望に胸をふくらませて着任いたしました。

木造平家建、児童数百七名、職員十二名、家族的といふ言葉がびつたりの学校。このような学校にこそ、魂と魂の触れ合いの通う教育が可能なのではないのでしょうか。

児童憲章は「児童はよい環境のなかで育てられる」とうたつています。これは決して近頃はやりの白亜の殿堂を謳歌するものではありません。温保護にも似た甘やかされた環境整備には或種の反撥さえ感じます。

御挨拶

三年担任 新田美芳
四月一日の新任式に、整然とならんだ全校児童と、はじめ対面した時、きよからこの学校の教師になつたのだ、と身のひきしまる思いがしました。

各部の新年度の計画

補導部

四月十五日全体委員会に於いて補導委員会の年間行事を立てましたので、皆様の協力をお願い致します。先づ交通安全と危険な遊びの二つを重点に立てましたので、宜しくお願ひします。

四月二十五日は交通安全教室を全校生徒に開きました。交通安全の指導、警察交通指導員、

○五月 三國祭指導
1. 学校児童会 小使鏡等

○六月 危険な遊び
1. 農業散布 川遊び
2. 農業中魚とり

○七月 補導委員会開催
1. 夏休み補導
2. ラジオ体操
3. 民謡大会補導
4. 花火遊び
5. 校外補導
6. 少年ソフト大会協力

○八月 夏休期間中
○九月十月十一月
1. 交通安全全月間
2. 登下校交通安全

母親学級

この様な危険なまねはしない様に注意してほしい以上が今年度の補導委員会の計画です。委員の皆様、暖かい御協力を願ひ致します。

○二月 雪道交通安全指導
○三月 春休補導
○四月 六年生自転車通学指導

その他
・ キックボクシング
・ レスリング

希望や意見をもち、次のような計画をたてた。
○昨年と変わったところは、一、七、八、十二月を除いて学級懇談を取り入れる。その場合、話し合いがうまく出来るように、問題を用意し、司会者も委員の中から出す。問題は、毎月一日、運営委員が集めに歩くので、その時出してもらう。

二、クラブ活動は毎回行わないで年に六回行なう。(ペン字、生花、読書、体操、音楽)

三、講話は修了式の時を含めて三回行なう。

四、映画観賞を二回行ない、そのあと映画について話し合う。

○毎月の計画
六月：講話 学級懇談
七月：映画 話し合い。
八月：講話 クラブ
九月：講話 学級懇談
十月：映画 クラブ
十一月：講話 学級懇談
十二月：映画 クラブ
一月：クラブ 学級懇談
二月：クラブ 学級懇談

愛護会新年度役員

会長	森川俊徳
副会長	高戸 薫
顧問	小西洋子
西正治郎右エ門	北川耕造
東安兵衛	東安兵衛
母親学級長	白崎幸子
会計監査	稲崎五平
庶務	青木謙二
鹿野 巧	柳原 真
林 隆子	林 隆子

企画委員
高戸甚右エ門
高戸 薫
小島一男
宮前 齊藤卓美
西正治郎右エ門
北本堂 小西 誠
小西洋子
坪田万右エ門
山田政舎
森川俊徳
東安兵衛

保健部

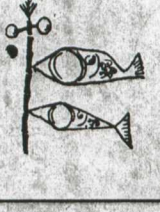
毎月御面倒な給食費を集金して頂いていますが、これも児童の体力づくりで心身に健康な児童である事を願つて、夏冬と二回野菜を集めて頂き、三月にはひな祭をかねて幼稚園を含めて給食祭を行ない、保健部の皆様方に御協力願ひしまして可愛らしい児童の笑顔を見たいと思ひます。

中辰	宮崎真則
河間	青木定子
河間	小島惠美子
宮前	高辻よし子
北本堂	○森 英子
角屋	酒井友子
中辰	○近藤こすい
山崎清子	山崎清子
母親学級委員	青木伸子
河間	小島敏江
宮前	齊藤時子
北本堂	小西洋子
角屋	稲崎キサ子
中辰	南 豊子
藤田美代子	藤田美代子
○印 部長	○印 部長
○印 副部長	○印 副部長

本校の教育目標

めざす子供の人間像

- 健康で明るい子供
- 正しい判断のできる子供
- がんばりぬく子供
- 助け合う子供
- 美しさにあこがれる子供



教育設備後援会の

発足と現在

後援会の発足した当時の事を申し上げます、文部省からの教育に対する資料の低調さ、更に町の教育予算が少ないため、児童に充分な教育が出来ない。そこで何かの方法で教育資料を賈う資金を生み出すことができないものかと考えたところ、郵政省簡易保険金集束手数料があることを知りました。

当時の役員会、区長会、総会にかけ、この問題を検討したところ決議決定したので保険加入を募集しました。我が子のこと、教育に熱心な会員が参加して下さいました。毎月区長さん、役員の方々が保険金を徴収して下さいますが、手数料が月七千五百円程集まりました。年間九一、〇〇〇円程になりました。これを学校の先生と相談し、教育に必要な資料を買っていただくの少人数の生徒で予算もかまわれないわけです。又この会に加入していただくため現金の寄付などもけっこうかと思ひます。

新郷地区にたつた一つの学校であり、子供が教育を受ける所でもあります。どうか今後共、熱心な御意見をかわしていただき、この後援会に御協力願ひたいと思ひます。

親の願い

この頃の家では子供に甘えず、子供にしっかりと躾がされず、家庭教育の場としての役割が果たされなくこのままでは駄目になつてしまふ。確かに子供は現代子で大人びいた社会性の強い子供で又反面多くの欠点があります。他の子供はちがうかも知れませんが私の子供は我慢がなく理想や夢もなく、テレビやマンガばかり見て行儀が悪く感謝の気持ちがなくいろいろとマイナスの面のある子供です。親の愛情で可愛がりその点で一層マイナスにするのではないかと思います。

子供は更に臆病で意気地なしになるので、自分本位のわがまま、自分の欲求を満足出来ないと、イライラと腹を立てたり泣いたりします。感情的性格になつて行きます。そこで子供に願ひたい事は無理だと思ひながらも明るく強い子供で必要以上に親にたよらず、必要以上に問題をおそれず問題を直視し解決に向つて進む子供に、と願ひたいです。親の願いは大きいので、どんな小さい事でも激励しながら見守つてやりたいと思ひます。

入園

南 豊子

陽春の日ざしとともに、交通の便がよくなった今日この頃、毎日通園する幼子を送り出す時無事、帰ってくる月の月日がたちました。この間、町へつれていきましたら、車を見て自動車はこわい、と、しきりに口ずさんでいました。その時私は入園前はこんな様交通地獄の恐ろしさを知らなかつた子が、一ヶ月たらずの間、に事故の恐ろしさを身にしみ、思ひました。親として、感謝致しております。

我が子に想う

小 木 千代子

入学式から、早や一ヶ月、いち小言を聞かされず、何子供達にとっては、この間でも自分が、やりたいと思ふまで、幼稚園の、延長のよう、だが私達は今はたしてなつたという、感動と動揺、誰に頼ることもなく、みずみずと身共に疲れてはてているから、力、立ち、なすべき事です。今まで年長組として、責任をもつて、なして、いばつて、いられたの、遂げる根づよい信念と、他にくらべ、学校では、沢山の立場を考へて、その意の上級生や、新しい先生の見を耳をかたむける心の広教に、一生懸命だと思ふと、良識を持ち合せている。子供の頃には、誰だろ、我が子が一年生も早く大人になつて、自分自身をかえり見たい。大人になれば、いち

新しい教育への回想

吉 江 源 右 工 門

私が新郷校へ入学したのは昭和十六年でこの年から新しい教育制度になり、呼び名を国民学校といつた時代でした。

この昭和十六年十二月八日大東亜戦争がはじまり開戦当時の勝戦から二十年の敗戦に至るまで戦争に勝つ教育が行なわれてきたのではないと思ひます。この時代に教育を受けた私達は、その後、いつも新しい教育の試練に立たされてきました。

六、三、三、四の教育制度の中で私達は「新制中二学」「新制高小」と呼ばれ、今日では、もう小学校という呼び名は定着しました。が、しかし国民学校といえ、いろいろな思い出もあり、なつかしさがよみがえるのです。

「連続射殺犯人」

永山則夫の写真を見て

北本堂 小 西

私は、病床の中で二冊の週刊誌の中の写真を幾度となく見直していた。そこに連続射殺魔永山則夫を逮捕したときの写真が新調したばかりのような細い縞のある背広に包まれたスラットした背丈、大都會の中で垢抜けた、色白の男前、写真は全く想像できない。彼は凶悪犯に誘つたのか、おそらく、彼も普通の家庭に育てられ、社会人としてスタートしていたら、今では立派な工員か店員として成長したであらうと……

：想い乍ら、再度その生い立ちの記事を読まれた。その十九年の人生は、出生地が酷寒、荒涼の地北海道網走市呼入香外地、飲み且つ打つという父親、八人兄弟の七番目、母親にも幼少の頃捨てられた経験を持つ小、中学校は母親一人の行商生活で育てられ、学校の出席日数は普通の半分位と非常に少ない。

中学を出て東京の洋菓子店に集団就職、半年足らずで辞め自動車修理工、米屋の店員、喫茶店、牛乳配達、沖仲仕、バーのボーイと転

学校だより

咲き乱れる チューリップ

バス窓から眺めている乗客も思わずのぞきこむ咲き乱れたチューリップ。赤にピンクその美しさに道を通るだれもが振り向いて行



近代化され た給食室

前近代的なかまどで煙になやまされた調理室。この度、回転がま二基、ミルク沸し器一基が設置されました。燃料も五〇キロボンベ四本を外にならべてガスを利用しています。給食も一段と便利においしくなる事でしょう。そこで困つたのが学校で出る古木材、その燃し場がなくなつた事です。悲喜こももと言つた所。

空におよぐ こいのぼり

例年ならば国旗掲揚塔でおよいでいたこいのぼり今年には引き綱がきたので上にあげる事が出来ません。そこで幼稚園の先生方と子供達の苦心の作、紙で作つた長さ二メートルもある大こいのぼり。この所の青空に大きくおよいでとても見事です。幼稚園児もその下でうれしき一ぱいで見上げています。

世の中は進んで戦前の暮と、比較出来ない恵れた毎日です。立派な家に住み、ぜいたくな暮をして居る人が果して幸福でしょうか？ 毎日をにらみ合ひ、外で遊びを楽み、では本当の幸福とは申せません。親も毎日の生活をつつしみ、子供の人格を尊重してわがままの生活をさせてはなりません。子供も親の言葉に素直な気持ちで従ひ、家族全部が協力して生活しなければなりません。それでこそ毎日笑い声の絶えない明るい生活が出来るのです。皆さん笑顔で楽しい生活を送りましょう。

このチューリップは昨年暮河間の高戸甚右工門氏より六〇球ほど御寄贈いただいたものです。子供達も休み時間になるとチューリップのそばまで一はしり。そのきれいさを満きつています。